



令和5年度 福島市立飯野小学校学校経営ビジョン

本校のめざす学校像

- 個々の子どもの理解に努め、一人一人の力を引き出し、認め、伸ばす姿勢をもって指導にあたる
- 飯野小中「つなぐ教育」を重視し、教職員、家庭、地域が一体となって子どもたちを育てていく

教育目標

主体的に自己のよさを発揮し、互いに高め合いながら、
創造的に生きる子どもの育成

本校スローガン

いっぱい学ぼう
いっぱい遊ぼう
のびのび育て飯野っ子

めざす子ども像と重点目標

気づき、考え、実行する 子ども

深く考える子ども

- ◎ 進んで学習に取り組み、基礎的・基本的な知識や技能を確実に身につけることができる子ども
- 自分の考えや思いを最後まで分かりやすく表現することができる子ども

思いやりのある子ども

- ◎ 自他のよさを認め、思いやりや感謝の心で接し、よりよい人間関係を築くことができる子ども
- 地域のよさを知り、地域に感謝し、地域を愛する子ども

たくましい子ども

- ◎ 自分の体を大切にし、進んで運動することができる子ども
- 健康や安全に気をつけて生活することができる子ども

実践内容

1 主体性を育む教育の推進

- 基礎学力を身につけ、活用する力を育てるために、授業や家庭学習を充実させます。
- ア 「聞く」活動の充実・ノート指導の充実（自分の考えや思いを書く）
- イ 学び方の習得、授業と家庭学習をつなぐ工夫

2 コミュニケーション能力の育成

- 表現する力を育てるために、自分の考えをもたせ、発表させる場を重点的に設けます。
- ア 学習を振り返り、自分の考えを表現する活動の充実
- イ 子どもの考えをつなぎ、学び合う場の工夫

1 人間関係を育む心の教育の推進

- 互いを思いやる心や協力する心を育みます。
- ア あいさつ、歩行、くつそろえの徹底
- イ 道徳や特別活動（自発的・自治的な実践活動）の充実
- ウ 異学年交流活動の充実

2 郷土を愛する心の育成

- 地域について学ぶ学習（いいの地元学）を実施することにより、飯野のよさに気付かせ、ふるさとを愛する心を育てます。
- ア 生活科・総合的な学習の時間を核とした横断的・総合的な学習の充実
- イ 地域の教材（伝統、歴史、文化、産業等）や人材を活用した授業の充実

1 健康・安全教育の推進

- 健康・安全教育を充実させ、自らの健康を保持増進する態度を育てます。
- ア 基本的な生活習慣が身につくための指導の充実（保健指導、給食指導）
- イ 安全教育の充実（交通指導、避難訓練、危険予測の日常的指導）

2 体力・運動能力の向上

- 楽しい体育の授業を行うとともに運動しやすい環境づくりに努め、体力を向上させます。
- ア 十分な運動量が確保された体育の授業の実践（運動身体づくりプログラムの確実な実施）
- イ 主体的に取り組めるような休み時間等の運動の推進

達成基準

- ◇ 学力テストのデータを分析し、各学年、アンダーアチバーの割合を減らします。
- ◇ アンケート調査を行い、自分の考えをもち、相手に伝えることができる子どもが85%以上を目指します。

- ◇ 交友調査や教育相談を継続的にを行い、いじめや不登校の子ども0の学校を目指します。
- ◇ アンケート調査を行い、ふるさとを愛する子どもが90%以上を目指します。

- ◇ 歯の健康に関心を持たせ、虫歯治療率を70%以上にします。
- ◇ 体力テスト総合評価D Eの子どもを20%以下にします。

